

| | | | |
|------|--------|-----|----------------------|
| 人口総数 | 71,807 | 世帯数 | 21,065 |
| 男 | 34,442 | 面積 | 16.07km ² |
| 女 | 37,365 | | |

広報あしや

昭和46年 8月5日 第261号

発行所 芦屋市精道町7番6号 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報室 印刷所 オール出版印刷KK 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可(定価2円)

▷ 芦屋市民憲章 ◁
わたたくしたち芦屋市民は

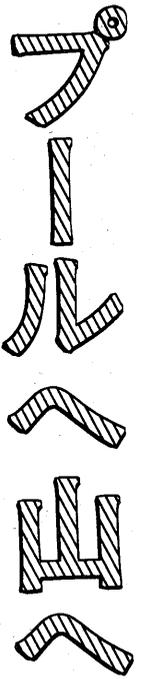
- 文化の高い教養豊かなまちをきざましよう
- 自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつましよう
- 青少年の夢と希望をすこやかに育てましよう
- 健康で明るく幸福なまちをつくりましよう
- 災害や公害のない清潔で安全なまちにましよう

芦屋市民プールには、噴水のある子ども用の変形プール(手前)と、向こうに見える七コースの五十坪プールがあります。



芦屋市民からは夏はてをなくそうではありませぬか。このような意味からも、自然環境に恵まれた芦屋に住むわたたくしたちはたいへんあわやせです。芦屋のまちを紹介するとき、よく「前面に大阪湾、市街地のすぐ背後に国立公園六甲山があつて」とその自然環境をあらわします。海では、いま埋立工事が進み陸地の一部ができておるなど、大きな姿がかわろうとしています。山間部もひろげました。しかし、市域全体を緑で包む「全市公園化」という自然の中のまちづくりを目ざす芦屋は、自然をそこなわれない開発につとめてきました。今後自然は守り、育てなければなりません。このようなまちづくりの目標や、芦屋の自然にマッチしたみなさんの施設が、身近かな青山の中に点在しています。市民プール、野外活動センター、ユースホステルなどがそれです。ご利用いただいたことのあるかたはごときも、また行ったことがないとおっしゃるかたはお子さんの夏休みの機会にお出かけになってください。暑さを吹っ飛ばして積極的な健康づくりのために、身近な自然に親しむために、また家族ぐるみのひとときをお持ちになるために……

健康つくる夏



水を楽しみ水にきたえよう
芦屋市民プール

これまでだめだった水泳が、できるよくなった。芦屋市民プールからこんな大きな水が、出てくることになりました。山ろく部、朝日ヶ丘町四百四十番地に市民プールはあります。海で水泳ができた、きれいな水、その水面にはえる山の緑、こんな自然環境のよさも相まって、市民プールは好評です。さあ水にきたえましよう。水泳がながた人は、こころを市民プールで泳げるよになつていただきたいものです。プールは九月十日までの毎日、午前七時(日曜日は午前九時)から午後七時まで営業しています。が、次のように一般のかたが利用できる日もありますので、ご注意願ひます。

【利用できない日】八月十九日まで、建設を進めているものです。

での毎日午前中……水練学校開校中のため八月二十日……水練学校納会のため八月二十三日の午後三時ごろまで……市民水泳大会開催のため……その他、天候や水の入れ替へなどのための臨時休場、ひどい混雑時の入場制限をすることがあります。あらかじめご了承ください。お問い合わせはプール事務(電話059330)へ。

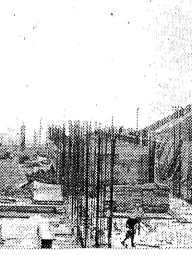
自然のふところへ飛びこもう

野外活動センター

青少年野外活動センターは、奥山一帯の、八幡谷周辺の約十ヘクタールに、開森橋西詰から西山町五十二番地(開森橋西詰)まで、約二キロメートルのコースを設けてあります。コースは、年々開始の

来年四月開校をめざして 建設進む朝日ヶ丘小

市立朝日ヶ丘小の北側に、仮称朝日ヶ丘小学校の建設が進んでいます。同小学校の用地は面積約一万四千八百平方メートル、最高部と最低部の差が約七メートルあります。このため校地を一段に区切り、最低部にコンクリートの壁を築いて盛土をし、芝を張って造成しました。ことし五月にこの工事が終わったのに引き続き、現在、校舎の建設を行なっています。校舎は鉄筋コンクリート造の四階建て、一階に家庭科室と図書室、二階の理科室、音楽室の特別教室が五室それに準備室、便所、購買室がつくれます。また、二階、三階、四階には、それぞれ普通教室が八室のほか会議研究室、図書室など二十四学級編成を目標に配置されています。



現在、工事は校舎の基礎工事が終わって一階部分のコンクリート打ちを行なっていますが、校舎棟の建設と平行して、体育館棟と管理棟も建設していきます。これらの工事は来年三月に完成の予定です。体育館棟は給食室も兼ね、二階は給食室と倉庫、ピロティ、二階は体育館兼講堂、三階は観覧席および遊び場になっています。管理棟は今回の工事で二階部分の連

仲間の輪をひろげよう

芦屋ユースホステル

八万平方メートルの土地に三年前開場しました。ここは、できるかぎり自然の姿を保ちながら整備をし、現レクリエーション広場、ファイヤースタッフ棟、管理棟などの施設がある教育キャンプ場です。夏休み中は、学校とかグループ単位の団体利用が多く、あいている日は少ないですが、メンバーの数によってまだほかにも利用できる日があります。飯ごう炊さんを楽しむディキャンプに、あるいは宿泊キャンプに、一度ご家族でおこしなつてはいかがでしょうか。市教委分室の青少年課(電話059330)へお問い合わせください。市教委分室は西山町五十二番地(開森橋西詰)にあり、ユースホステルは、年末年始の七日間以内はいつでも利用になります。直接、ホステル(電話059330)へお問い合わせください。予約状況をお問い合わせになってお申し込みください。夏休み中でも、まだ余裕のある日はあります。九月以降ならば、たいへん予約していただきやすい状況です。六月に完成した増築工事で、定員はそれまでの二倍の百人となり、和室などもできました。また、奥山貯水池が水をため始めており周囲の景観も変わりました。ホステルまでの道程も楽しみながら一度ここを訪ねてみてください。

親善に学生使節が活躍

芦屋市と、姉妹都市の米田市(テヘロ市)が毎年行なっている学生親善使節の交換は、ことしで第八回目を迎へ、七月十五日、毛市からアサヒ・アセド君(カントウウエル高校三年、十七才)と、テラ・ポトルさん(モンテペロ高校二年、十六才)が芦屋に到着しました。二人は八月十一日まで



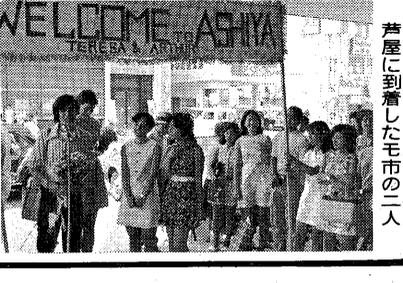
また、交換使節とは別に、日本へ来ていたポトルさんのうち毛市市民六人が七月末芦屋を訪問したほか、ガールスカウトのプログラムを通じて来日する毛市市民が、八月二十三日から二十八日まで芦屋に立ち寄り予定など、両市の交流は活発です。

二町で街きょう工事

今月から十月中旬にかけて、松浜町と浜屋町で、のべ約一千八百メートルの新設工事を進めています。これは、下水道管をL型街きょうにするもので、L型街きょうにするこよって道幅が広がるほか、環境衛生の点からも利点があります。なお、この工事が終わりますと引き続き竹園町、伊勢町など第二陣街きょう工事の各町から順に街きょう新設工事を進める計画です。

下水道工事で阪急バスが回り

下水道工事と歩道工事のため八月十日から九月三十日まで、阪神打出を経由して大東町と園鉄芦屋を結ぶ阪急バスの路線が、一部を迂回します。この迂回は、園道打出停留所から図書館前、阪神打出停留所を通って稲荷山線にいたる間です。このコースは従来の路線から一つ東側の稲荷山線と園道を迂回します。また、これにともなつて、阪神打出停留所も稲荷山線に沿いに移りますので、お間違ひのないようご注意ください。



芦屋に到着した毛市の二人

下水道促進 作文・標語・図画 募集

各部の優秀作品には賞を、出品者にはお礼を、参加賞を贈呈

①作文の部
対象……小・中・高校生(小学生は3年生以上)
字数……400字づつ原稿用紙2~3枚

②標語の部
対象……一般および小・中・高校生(小学生は3年生以上)
用紙……半紙たて書き氏名は左下に

③図画の部(ポスターを含む)
対象……一般および小・中・高校生(小学生は3年生以上)
用紙……36cm×50cm B3判画用紙
その他……表現は自由、ポスターの場合は3色以内で

④締切と発表
昭和46年9月10日締切 9月25日刊紙等で発表

⑤送り先
各学校でまとめて市役所下水道課へ持参していただく。あて先は〒659芦屋市精道町7-6芦屋市建設部下水道課へ

⑥応募資格は市民と市内通勤者

下水道施設見学会の実施

9月25日(土)午後2時
9月26日(日)午前10時
9月27日(月)午後2時

終場未処理場
くわしくは
9月10日
午後10時
まで
あしや
に
お
し
や
ま
し
よ
う

